

## 平成18年度当初予算 施策別概要

### 442 水資源の確保と効率的な総合利用

(主担当部：政策部)

44201 水資源の確保と有効活用 (政策部)  
44202 水の安全・安定供給 (企業庁)

#### < 施策の目的 >

(対象) 水資源が

(意図) 安全で安心できる水として安定的に供給できている。

#### < 施策の数値目標 >

目 標 項 目		H15年度	H16年度	H17年度	H18年度
安心して飲める水の安定供給に対する満足度(%)	目標値	65	60	62	64
	実績(見込み)値	58	61	-	-

日常生活に欠かせない飲料水を安全で安定的に利用できるかと満足している県民の割合  
(県民意識基礎調査)

#### < 平成18年度に残っている課題 >

開発した水源の未利用水については、効率的な活用を図っていくことが求められています。

徳山ダムの早期の完成とコストの縮減が求められています。

川上ダム建設計画について、本体工事の早期着手などが求められています。

危機管理体制を強化し、水道用水及び工業用水道の安定供給と効率的な事業運営をはかる必要があります。

#### < 平成18年度の施策の取組方向 >

開発した水源の未利用水については、新規企業誘致等による需要開拓、環境用水への利用等多方面の検討をしていきます。

徳山ダムについては、関係機関と連携をとりながらダム事業の早期完成とコスト縮減に取り組んでいきます。

川上ダム建設については、本体工事の早期着手ができるよう、国や水資源機構に申し入れを行っていくとともに、ダムの計画変更の際には県の考え方を反映できるよう関係機関等と協議調整していきます。

水道用水及び工業用水道の安定供給と効率的な事業運営をはかるとともに、危機管理体制の強化に向けて取り組んでいきます。

<主な事業>

水道事業会計支出金【基本事業名：44202 水の安全・安定供給】

当初予算額： 3,427,236千円 4,067,013千円

事業概要：公営企業の経営の健全化を促進し、その経営基盤を強化するため、水道水源開発及び広域化対策に対し、一般会計から水道事業会計に繰出しを行います。

伊賀広域水道建設費【基本事業名：44202 水の安全・安定供給】

当初予算額： 2,576,910千円 5,004,560千円

事業概要：三重県西部広域圏広域的水道整備計画に基づき、伊賀地域の水需要に対応するための広域水道を整備します。

北伊勢工業用水道改良費【基本事業名：44202 水の安全・安定供給】

当初予算額： 1,664,876千円 2,017,288千円

事業概要：工業用水を安定的に供給できる施設機能を維持するため、施設の更新や改良を行います。

(新) 北部広域圏広域的水道整備計画(変更計画)策定業務

【基本事業名：44201 水資源の確保と有効活用】

当初予算額： - 千円 11,651千円

事業概要：北中勢地域広域水道の適正な水量に基づく広域的整備を推進するため、三重県北部広域圏広域的水道整備計画の変更を行います。

(新) 多度工業用水道改良費【基本事業名：44202 水の安全・安定供給】

当初予算額： - 千円 286,329千円

事業概要：工業用水を安定的に供給できる施設機能を維持するため、施設の更新や改良を行います。

(新) 鈴鹿工業用水道建設費【基本事業名：44202 水の安全・安定供給】

当初予算額： - 千円 1,009,030千円

事業概要：亀山・関テクノヒルズに立地している企業へ工業用水を給水するため、鈴鹿工業用水道事業を立ち上げ、給水施設の建設を行います。